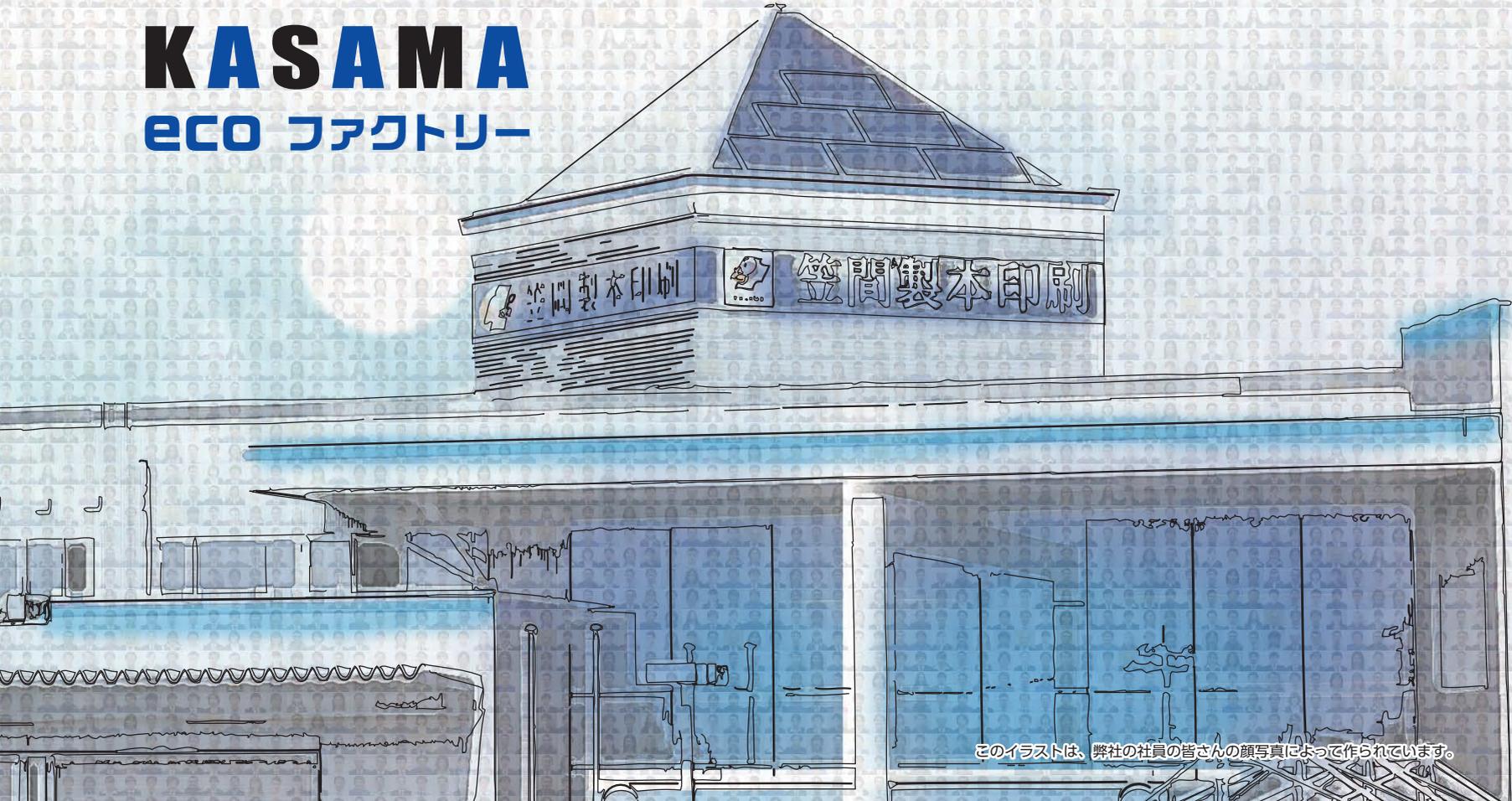




KASAMA

eco ファクトリー



このイラストは、弊社の社員の皆さんの顔写真によって作られています。



受賞のご挨拶

この度、一般社団法人 日本印刷産業連合会主催の第 14 回環境優良工場表彰にて栄えある経済産業大臣賞の受賞をいたしました。

弊社は 2015 年 5 月をもちまして、創業 140 周年を迎えました。

明治 8 年創業の先代たちの思いを現在の工場に集約し、技術の向上とお客様への感謝の気持ちを全社員が心に掲げて、日々の業務に邁進しております。

今回、幸いにもこの賞を受賞することが出来たのも、ご指導いただいた関係者の皆様、

そして真剣に取り組み続け結果を残してくれた社員の皆さんに深く感謝すると共に、心より御礼を申し上げます。

今回の受賞を糧として、更なる企業価値を高めてゆく所存です。

今後とも変わらぬご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 田上 裕之



第14回印刷産業環境優良工場表彰 経済産業大臣賞 受賞

環境優良工場表彰制度とは？

(社)日本印刷産業連合会による印刷産業界における各企業の環境問題に対する取組みの促進と、印刷工場の環境改善及び印刷企業に対する社会の一層の支持・理解を獲得することを目的とした表彰制度です。審査・表彰は年に一度です。



表彰状を受け取る田上社長(右)と藤田管理部長

受賞理由

(株)笠間製本印刷は、預金通帳のほか、パンフレット・ポスターやクリアファイルを主な製品とする中小規模のオフセット印刷工場である。2013年に局長賞受賞。さらに上位のレベルをめざし、環境マネジメントや環境の保全活動のレベルアップに取り組んでいる。先行工場の活動内容を参考に、自社システムに合わせて導入するなど実績を積み上げている。その結果、ハード・ソフト面の改善が進み、業界トップレベルの水準に達し、環境パフォーマンスが確実に向上している。太陽光発電からデマンドコント

ロール、LEDの採用や、主力製品である通帳へのカーボンオフセット展開など高く評価できる。32種類に分別する廃棄物処理、各資材のリサイクル率99%など業界トップレベルにある。社会貢献活動にも活発で、損紙の地域幼稚園30ヶ所への寄贈や、白山市「水の旅案内人」や献血活動などは参考にしたい。また本工場は経営情報システム(=MIS)を導入し、環境を含めた経営情報の見える化が実践され、経営と環境活動の調和が実現されている。

(2015年印刷産業環境優良工場表彰審査委員会発行文書より抜粋)





左から藤田管理部長、経済産業省メディアコンテンツ課 高橋淳子課長補佐、田上社長

受賞にあたり

弊社は創業 140 周年の記念の年である平成 27 年に環境優良工場表彰制度の最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞することができました。平成 21 年に第 8 回の同表彰制度で奨励賞、平成 25 年の第 12 回の同表彰制度で経済産業省商務情報政策局長賞を受賞と、今回は 3 度目の正直ということになります。地方にある社員数 50 名程度の中小企業である弊社が、日本全国に数多くある印刷関係団体の中で環境に配慮された工場としてトップレベルにあるとして評価されたことは、従業員一同と

して大変誇らしく感じるところでございます。取組としましては、前回の第 12 回の反省点として CSR (Corporate Social Responsibility = 企業の社会的責任) というキーワードを重点的に考えて活動を行ってきました。特に法令遵守の観点については何度も役所に足を運びアドバイスを受け、関連の法令がなされているかというチェックを行いました。法令義務の無いような事柄についても確認を行い、積極的に取組を行ったということが今回の評価に繋がったと考えております。

工場責任者 管理部長 藤田 長宏

今回の受賞を糧に今後も CSR 活動や環境活動については、印刷業界のみならず製造業界全体に、また業界を飛び越えてのトップクラスを目指すべく色々な取組を従業員が一丸となって行っていきたいと考えております。最後に今回の受賞に当たりましてご理解ご協力を頂きましたお客様、関係各社様に深く感謝を致します。

自然界における究極のエネルギー

「太陽光」の効果的利用

太陽光発電

2013年3月より太陽光パネルを工場の屋根に600枚設置し、発電を行っています。年間の発電見込は153,000kWh。

これは、年間約55 tのCO₂削減効果があり、おおよそ27家庭の1年分に相当する量です。(太陽光発電協会業界自主ルールによる)

☀️ 太陽光発電量 年間 **153,000kWh**

||
CO₂削減効果としては約 **55t** 相当

||
約27家庭分に相当



一般家庭で消費される電力は年間約5,650kWh

太陽光発電力量の実績





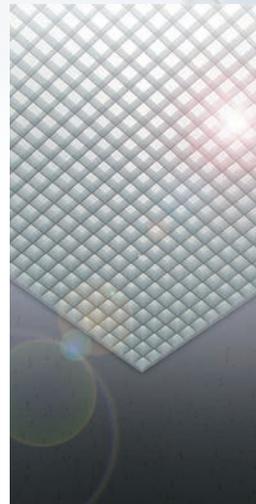
本社工場では、自然界における究極のエネルギーである「太陽光」の効果的利用を考え、取り組みを行っています。

Effective use of "Sunlight"



電灯のLED化

● 2013年5月には、工場全体の蛍光灯をLEDに一斉切换えしました。年間で60,043kWhの減少を見込んでいます。LEDは、一般的な白熱灯や蛍光灯に比べ、CO₂・電気消費量の削減、長寿命、リサイクル可能等のメリットがあるため、一般的に信号灯や携帯電話のバックライト、道路交通表示板等、様々な分野で使用されています。



天窗の設置

天窗を各所に設置し、自然の光を照明として利用しています。昼間の電灯の使用量を削減し、節電へとつなげています。

環境に優しい工場

製品の受注から発送までの全てにおいて、品質のみならず資材やエネルギー、廃棄物に至るまでの環境負荷の低減を常に追求し、改善しています。

環境負荷の低減を追求

電力量の管理

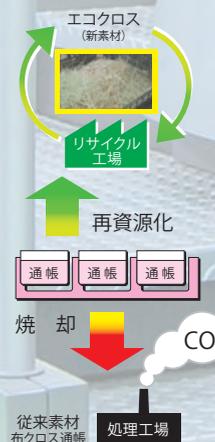
デマンドコントローラー、電力測定装置（カーボンアイ）、北陸電力㈱のWEBサービスなどを利用して、時間帯毎の使用電力量を調査しています。今後、さらなる受注拡大により使用電力量が増加することが考えられますが、大幅に増加しないよう、データ収集と分析を続け、こまめに節電するとともに電力消費を抑える部品や工程を模索し、消費電力削減に努めます。

廃棄物の管理・削減とリサイクル

廃棄物処分業者の見直しを徹底的に行い、これまで焼却・埋め立て処分されていたものがリサイクルできないかどうかを見直すことから始め、業者との打ち合わせによる細かい分別を行うことで、リサイクル率を向上させ最終廃棄物の量を削減させました。

さらに数多くの廃液・廃油削減

装置の導入を始めとする新たな取組により、発生量そのものを抑制させることができました。今後はさらにリデュース、リユース、リサイクルを強化していきます。



従来の布クロスでは、製造過程において発生する製品以外の部分は再生利用ができませんでした。エコクロス通帳は通帳は紙100%のため再資源化が可能です。

Reduction in environmental load is pursued.

リサイクル種類数の推移



リサイクル率の推移



環境汚染物質の削減、化学物質管理

生産時に使用する化学物質の中には、環境に悪いものもあります。近年は溶剤などの影響で発ガンするという事件が社会的に問題となったこともあり、従業員の健康を守るために社内で調査を行い有機溶剤の使用に配慮しています。新たに使用・購入する資材は、SDS（安全データシート）を取寄せ、安全確認後、有害物質を含む資材は他のものに変更しています。

各種廃油やCTP廃液など液体系排出物の推移グラフ



CSR 活動報告

地域との関わりを通じて、社会の発展に貢献します。

笠間製本印刷の CSR（企業の社会的責任）活動の取り組みをご紹介します。地元団体主催の文化事業やボランティア活動、地域イベントへの参加、寄付など全社員一体となって参加しています。今後も、活気ある地域づくりに貢献できるよう、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

地域社会とともに

「白山手取川ジオパーク ～水の旅案内人講習会～」開催

当社がある白山市には、日本三名山のひとつ『白山』と、その白山を源とする県下最大の一級河川『手取川』が流れており、豊かな自然が広がっています。白山市では、こうした地域資源を再評価し、自然や歴史、風土などを「ジオ（大地・地球）」という大きな視点で関連させ、保全しながら教育や地域振興に活用する『ジオパーク活動』を推進しています。ジオパークとは、『大地の公園』とい

う意味。科学的に貴重で美しく自然豊かな公園のことです。それらを保全し、地域の持続的な経済発展を目指す仕組みの事をいいます。



海岸清掃活動

2015年5月、「クリーン・ビーチいしかわ in はくさん」に参加し、白山市徳光海岸（松任 CCZ）の清掃活動を行ないました。当日はあいにくの曇り空でしたが、朝早くから当社の社員、その家族含め、多くの方々が集まりました。

また、6月には、白山市主催の「海岸美化清掃」に参加し、同じく白山市徳光海岸（松任 CCZ）の清掃活動を行ないました。雨模様の中、レイ

ンコートを着ながらの作業でしたが、社員やその家族含め、多数参加しました。



基本理念

当社は、事業活動を通じて地域及び地球に対する環境負荷を軽減し、美しい地球を後世に継承することに貢献することを目指します。

環境方針

1. 当社は、社内における企画デザイン・製版・印刷・製本・検査・発送の事業活動全般において、環境マネジメントシステムを構築し、維持・改善し、環境保全に貢献します。
2. 当社は、事業活動について環境影響評価を行い、その結果に基づき環境目的・目標を定め、見直しを行い、継続的改善と汚染の予防に努めます。
3. 当社は、環境に関する法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

4. 基本理念・環境方針は、全従業員及び協力会社従業員に周知し、環境保全への意識を高め、よき地域企業として地域社会に貢献します。

5. 基本理念・環境方針は、広く一般に開示します。

環境目的

1. 環境配慮商品の拡販により、地球環境の保全に貢献する。
2. ミス・ロス削減により、環境負荷を低減する。
3. 事業効率を高めながら、エネルギー使用量を削減する。

2005年5月9日制定

株式会社笠間製本印刷
代表取締役 田上 裕之

With a local community.

献血活動

社員有志による献血を2015年2月12日に実施しました。本社まで赤十字様より献血バスを手配いただき、21名が参加しました。また、東京営業所から2名、関西営業所から2名も最寄りの献血ルームにて献血を行いました。当社では初めての試みで、社員でも献血は今回が初めてという者も多数いましたが、次回も参加したいとの声が多く上がりました。

2014年度実績

- ・400ml 献血 (21名)
- ・200ml 献血 (4名)

計 25名



近隣幼稚園・保育所への製品寄贈

通帳作製時の余り紙スペースを利用して作製した、“ブロックメモ帳”や“お絵かき用紙”、“すごろく”などの製品を近

隣の幼稚園や保育所に寄贈しました。園児のみなさんに楽しく使っていただいております。

2015年度寄贈実績

- ・幼稚園 白山市 (4) 金沢市 (1)
 - ・保育所 白山市 (18) 野々市市 (2) 金沢市 (2)
 - ・こども園 白山市 (1)
 - ・児童館 野々市市 (1) 金沢市 (1)
- 計 30団体



CSR 認定制度

全日本印刷工業組合連合会「CSR 認定制度」にて、
ワンスター認定企業に登録されました。



P-00075

笠間製本印刷は、全日本印刷工業組合連合会（以下、全印工連）CSR 認定制度・第6回ワンスター認定登録において、横浜市大学 CSR センターによる審査結果ならびに全印工連 CSR 認定委員会で厳正な

判定の結果、石川県内の企業としては初めてワンスター認定企業として登録されました。CSR センターより「全体的にパフォーマンスが高い」と評価を頂きました。

社員とともに

With a staff.

工場見学

当社では、社会貢献の観点から工場内を広く一般公開しております。通帳をはじめとする有価証券印刷物が印刷されて出来上がるまでの過程や環境保護に対する取り組みなどの紹介させていただき、来社されたお客様からは、大変好評をいただいております。



インターンシップ・研修生受け入れ

地元の大学や専門学校・高校からのインターンシップを毎年受入れております。また、海外からの研修生も受入れており、印刷技術や日本語を覚えて帰国し、母国で活躍しております。

定期勉強会・改善提案制度

毎月1回定期勉強会を開催し、環境や印刷に関する知識を深め、社員同士のキャリアアップの機会としています。また、改善提案制度を導入し、業務上の問題解決や作業の効率化につながっています。

5S+1S(セーフティ) 安全パトロール

毎月第2水曜日の10時より約1時間「5S+1S安全パトロール」を実施しております。良い所は継続し、改善が必要な所は、迅速に改善していきます。

CSR（企業の社会的責任）認定制度とは

全印工連 CSR 認定制度とは、環境・安全・エネルギー・福祉・ライフスタイルなど、企業を取り巻く環境が大きく変化し、社会から求められる様々な要請に応える CSR(企業の社会的責任)が重要視される中、CSR 研究の第一人者である横浜市立大学の影山教授の監修のもと全印工連が中小印刷業の取り組む CSR 取り組み項目チェックリストを策定し、その基準の達成度を認定し、企業の成長・発展を支援する全制度としてスタートし

た制度で、取り組み項目はコンプライアンスから環境、情報セキュリティ、品質、雇用・労働安全、財務・業績、社会貢献・地域志向、情報開示など 86 項目。それぞれの取り組みを自社評価しその結果を横浜市立大学 CSR センターが審査する仕組みです。

当社では今後も、事業活動を通じた社会貢献や環境活動の取り組みを続け、お客様から必要とされる企業であり続けたいと考えております。



環境配慮

Environment consideration.

エコキャップ運動

使用済みペットボトルのキャップを回収し、再資源化事業団体へ売却した収益を医療支援団体やワクチン支援団体へ寄付しています。それにより、国内外の子どもたちへポリオワクチンなどの医療支援に貢献できます。1kgを430個として計算しています。860個でポリオワクチン 1人分が購入できます。累計のキャップをゴミとして焼却すれば、53.9kgのCO₂が発生することになります。

2014 年度実績

- ・7,353 個 (17.1kg)
- 8.6 人分のワクチンを寄付



使用済み製品の回収

社内に回収ボックスを設置し、使用済み製品を回収してさまざまな活動を行なっています。

- ・古切手
回収された切手は公益財団法人日本郵趣協会に送られ、「手紙を書こう！プロジェクト」事業に役立てられます。
- ・プリペイドカードなど
公益財団法人緑の地球防衛基金へ寄付されます。

・ベルマーク運動

ベルマーク教育助成財団を通して東日本大震災で被災した学校へ寄付されます。

・インクカートリッジ

排出されたインクカートリッジは再利用・再資源化されています。再生プラスチックとしてカートリッジ製品や建築資材、ペンなどの販促材に、ICチップをリユース(再使用)しています。

グリーン製品

各種認証を取得・維持し、環境にも人にもよりよい工場を目指しています。



FSC® (森林認証)

2009年2月、FSC森林認証のCOC認証を取得しました。森林認証マークは、持続的に森林を利用できるようにするため、植林や計画伐採などで適切に管理された森林の木材が使用されていることを証明、違法伐採や森林破壊を防いでいます。



グリーンプリンティング認定工場

2009年12月、環境に配慮した「印刷工場・事業所」と認められました。グリーンプリンティング認定制度とは、(社)日本印刷産業連合会が実施する「印刷サービスグリーン基準」に基づき、環境負荷低減活動に取り組む印刷企業に対し認定を行う制度です。



プライバシーマーク

個人情報の取扱いについて適切な保護措置を講ずる体制を整備しています。お客様からの情報を守るため、2005年に認定取得しました。定期的に審査を受け、更新が認められています。



ISO14001 (環境マネジメントシステムの仕様)

ISO14001は、環境マネジメントシステムの仕様を定めた規格であり、ISO規格に沿った環境マネジメントシステムを構築する際に守らなければならない事項が盛り込まれています。

環境と人にやさしい



グリーン製品

弊社では、「環境と人にやさしい」をテーマにした製品づくりに積極的に取り組み、多くのお客さまにご賛同いただいております。

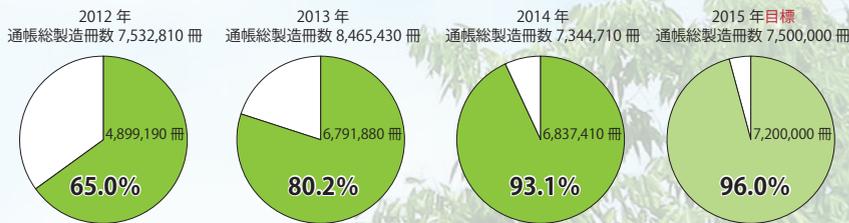
通帳表紙を従来の布製のものから紙100%の「エコクロス」に変えることで、焼却処分するしかなかった端紙をリサイクル可能なものにし、業界に先駆けて開発、推進してきました。

また、製造時に発生する二酸化炭素

量を調査し、オプションとしてカーボンオフセットも行っております。国内初となる「カーボンオフセット通帳」の推進もしております。

さらに、ユニバーサルデザインフォントの標準的使用、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構 (CUDO) 監修のもと、国内初となる色弱・色盲の方に配慮したデザインの「カラーユニバーサルデザイン通帳」の推進もあわせて行っています。

通帳総製造冊数における
エコ・カラフル通帳の割合



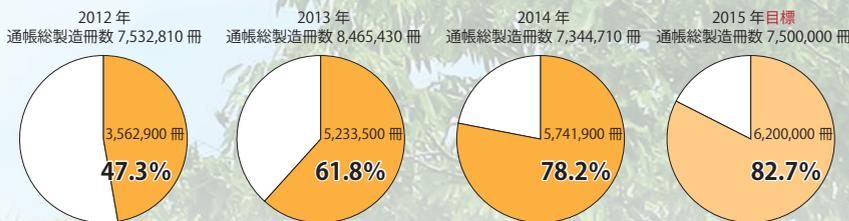
「カーボンオフセット通帳」
オフセット量



カーボンオフセット

商品製造時に排出されるCO₂量を計測し、それに見合うCO₂量の削減活動（例：植林・森林保護・クリーンエネルギー事業等）を行うプロジェクトのごことです。プロバイダー（代行する事業者）を通じてCO₂の排出を相殺します。

通帳総製造冊数における
カーボンオフセット通帳の割合



Easy for the environment and a person.



特定非営利活動法人(NPO)

CUDO

Color Universal Design Organization
カラーユニバーサルデザイン機構

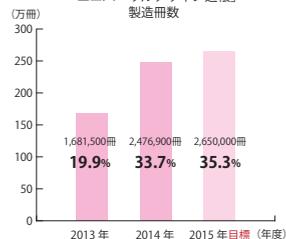
CUDOは、公共物・公共的刊行物・電子機器等の色彩設計をする個人や団体に対し設計する側の意識を喚起しています。社会の色彩環境が色弱者のみならず多様な色覚を持つ一般市民にとっても、より配慮されたものに改善されてゆくことを目的に設立された特定非営利活動法人です。

合格通知書



このマークは、NPO法人CUDOによって認定された製品や施設に対してのみ表示できます。

「ユニバーサルデザイン通帳」
製造冊数



特定非営利活動法人(NPO)

MUD

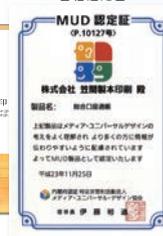
Media Universal Design
メディア・ユニバーサル・デザイン協会

MUD協会は、「やさしい、まなざし計画」をスローガンに掲げ、「文字の使い方」や「色の使い方」などに様々な配慮や工夫を加えることで、高齢者・障がい者・色覚障がい者など、誰もが使いやすい、見やすいメディアを提供し、メディアのエキスパートとしてより良い社会づくりに貢献したいと考えている特定非営利活動法人です。

このマークは、NPO法人MUDによって認定された製品や施設に対してのみ表示できます。



合格通知書



www.kasama-jp.com



株式
会社

～since 1875～

笠間製本印刷

本 社	〒924-0021 石川県白山市竹松町1905番	TEL(076)275-9002	FAX(076)275-9202
東京営業所	〒105-0004 東京都港区新橋2丁目20番15号 新橋駅前ビル1号館3階306号室	TEL(03)6218-0821	FAX(03)6218-0823
関西営業所	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-4-63 新大阪千代田ビル別館6F	TEL(06)6350-0630	FAX(06)6350-0640



責任ある森林管理
のマーク



GREEN PRINTING JPPI
F-B10114

本工場は、環境に配慮
したGP認定工場です。



10190115



標準印刷認証
フルーフ適用認証
マッチング認証



ISO14001
本社・工場にて取得



P-00075